選考の観点がある項目は、青枠内にどの観点かを記しています。

受付No.

2024年度　瀬戸内海地域振興助成

公益財団法人　福武財団　理事長　福武英明殿
募集要項に則り、本応募用紙に記載した通り、標記助成に応募いたします。

＜団体プロフィール＞

事業名	例）○○プロジェクト					
団体名	例）特定非営利活動法人○○					
住所	〒	761-3110	住所	香川県香川郡直島町2249－7		
団体区分	NPO法人（選択式）		活動ジャンル	祭り、伝統芸能（選択式）	スタッフ数	10　名
代表者氏名	フリガナ　ナオシマ　タロウ 直島　太郎		役職	代表理事	年代	50代前半
団体URL1	公式ホームページのURL					
団体URL2	Facebook　Instagramなど					

＜申請者・実務担当者＞ ↓選考結果の連絡や選考において必要時に連絡をさせていただく宛先になります。連絡の取れる担当者を記載してください。

申請者氏名	フリガナ　フクタケ　ジロウ 福武　次郎		役職	職員	年代	30代前半
連絡先	e-mail	mail@fukutake-grant.jp	電話番号	090-0000-0000		
住所	〒	761-3110	住所	香川県香川郡直島町2249－7		

＜福武財団の助成実績＞

助成を受けて活動した年度
継続申請のみ、過去に助成を受けた年度をお選びいただけます。

＜外部協力者の状況＞ 関係性

氏名	年代	組織名	所在地（市町村まで）	協力内容（できるだけ具体的に）
例） 福武花子	70代 前半	直島島民	香川県香川郡直島町	自治会長。協力者の紹介や 歴史文化について指導いただく。
直島　三郎	40代 後半	○○株式 会社	香川県香川郡直島町	
地中　四郎	30代 前半	○○大学	香川県高松市	専門家の立場からプロジェクトの アドバイスをいただく。
			↑個人の方は居住地、団体は団体所在地をご記入ください。	

＜活動の内容について＞

1. 活動の沿革（活動発足から現在までの経緯をお書きください）

活動年数	○○年（選択式）

年（西暦）　月	活動内容
設立：	団体の設立年月日は必ず記載してください。
	スペースが限られていますので、決められた行数内で記入してください。

2. 団体の活動の概要

今回の申請事業に限らず、どのような活動をされている団体なのか記入してください。

瀬戸内の魅力発見

3. 主な活動対象となる場所はどこですか？　その場所の特色や課題はどのようなものですか？

活動エリア	仮）香川県　香川群直島町
活動エリアの特色（歴史、文化、地域性、魅力など）	活動している地域の特色を記入してください。 文字数制限内で簡潔に記入してください。
活動エリアの課題	現在活動している地域で課題と認識している内容を記入してください。
地域課題を受けて貴団体のミッション、チャレンジしたいところはなにか	地域の特色と課題、団体の活動内容を踏まえて、団体が担う役割や活動の目的を記入してください。 チャレンジ助成の方はこちらの項目でチャレンジ性をアピールしてください。

＜2024年度事業計画＞

発展性

1. これまでの活動実績とこれからの展開
※継続申請は必須入力、新規・一般助成は任意でご入力ください。新規・チャレンジ助成は入力不要です。

継続申請者は直近の助成年の事業から、新規・一般申請者はこれまでの事業から、 今回どのように発展させたいかご記入ください。

実現性

2. 2024年度の活動概要

貴団体の地域に対するミッションに対して、2024年度はどのような活動を行う予定か、 概要を記入してください。 チャレンジ助成の方は、こちらの項目でチャレンジ性をアピールしてください。

実現性

3. 2024年度の具体的実行項目（目標を実現するために、いつ・どこで・何を実施するのか）

年　　月	活動内容
	上記の概要から、できるだけ具体的な活動内容を詳しく記載してください。
例）	
2024年4月	採択内容を受けて計画の作成、専門家へ依頼
2024年6月	総会にて決定
2024年7月	関係者によるミーティング
2024年8月	専門家を招いて調査実施
2024年9月	イベント実施
2025年1月	報告会開催

4. 2024年度の活動により期待される成果や効果はどのようなものですか？
またそれを測る具体的な客観的指標をお書きください。
※新規・一般助成及び継続申請は必須、新規・チャレンジ助成は任意でご入力ください。

影響力

成果・効果	課題やミッションに対して、活動を行う事によって生まれる変化や価値を記載してください。
客観的指標	1年間の活動を自ら振り返る際に、成果を判断する際の指標や観点を記入してください。 「イベントの来場者数〇人」などの数値目標や、 「自団体の活動に対して地域住民が自発的に参画している状態」などの状態目標をお書きください。

継続性

5. 2024年以降の中長期の計画をお書きください。
※新規・一般助成申請は2年先まで、継続申請は5年先までご入力ください。新規・チャレンジ助成は任意でご入力ください。

2024年度の事業を行った後の計画や展望をできるだけ詳しく記入してください。 ＊現時点の予定で結構です。

6. 2024年度以降、複数年の助成を希望していますか？

（選択式）申請時点の状況で結構です。

＜活動内容が分かる画像＞

これまで活動した内容がわかる写真や、申請書に記入いただいた事業内容がイメージできる資料を提出してください。 ※1枚の写真であれば複数枚の写真を合体された画像でもかまいません。 ※PDFを画像化したものも掲載いただけますが、縮小してアップロードされるため、文字は読めませんのでご了承ください。	簡単に資料の説明を記入してください。

＜収支内訳書＞※単位は千円単位で記入してください（例：1,000円＝１、10,000円=10）

申請助成金額	810 千円

福武財団助成金の支出内訳

項目	内容	金額（千円）	備考
項目は選択式です（下記①～⑧）	内容や備考欄にて、申請時点で決まっていることをできるだけ詳しく記載してください。		
①謝金・委託費・人件費	調査依頼費	100	専門家1名
②旅費交通費	講師交通費	150	東京⇔直島
③通信運搬費	資料送付　郵送費	5	
④消耗品費	調査備品、木材など	300	
⑤広告宣伝費	イベント宣伝　フライヤー	200	制作費
⑥会場費	会場費	50	町民所有の空き家
⑦会議費	専門家との打ち合わせ	5	お茶代
⑧その他、諸経費			
	合計	810 千円	

事業全体の収支内訳

＜収入＞

項目	内容	金額	備考（詳細）
助成金	福武財団	810 千円	
例）			
助成金			
補助金			
寄付			
事業収入			
自己資金			
その他			
	合計	千円	

項目は選択式です。
事業全体における収入を記載してください。
弊財団の助成金のみで予定している場合は、1行目以外は空欄になります。

＜支出＞

項目	内容	金額	備考（内容）
助成金	福武財団	810 千円	
例）			
謝金			
旅費交通費			
通信運搬費			
消耗品費			
広告宣伝費			
会場費			
会議費			
その他			
	合計	千円	

項目は選択式です。
事業全体における支出を記載してください。
弊財団の助成金のみで予定している場合は、1行目以外は空欄になります。

収支を一致させる

＜助成金対象外の項目例＞

以下のものは、助成対象外となります。ご注意下さい。

■管理費となるもの
・事務所の家賃、水道光熱費など
・恒常的な組織の人件費(事務局コスト)

■固定資産取得のための支出、及び恒常施設の保守修繕費となるもの
・備品、パソコン・コピー機、カメラ・ビデオ機器等、固定資産となるものの購入
・事務所、会場などの設備等の保守修繕に対する費用

■助成の趣旨に合わない支出
・交通機関を利用する際のグリーン車、ビジネスクラス、高額な宿泊料金
・高額な飲食を伴う接待費用

■委託費の割合が大きい場合
・プロジェクトの活動の外注費が大きい場合や丸投げしている場合

＜個人情報の取り扱いについて＞

申請書に記載いただいた氏名、生年月日、年齢、所属機関名、部署・学部、役職、住所・連絡先、電子メールアドレス、事業協力者、プロジェクトメンバーの氏名、年齢などに関しては「個人情報保護に関する法律」に則り、個人情報として厳正に管理し、下記の目的に限り利用します。

1）申請に対する選考及び選考結果の通知
2）助成決定後の諸手続きの連絡
3）Website、広報パンフレット等での助成者決定の公表（氏名、所属機関、職名、活動等の概要、助成金額）
4）当財団内管理業務（成果報告、会計報告提出に関連する連絡業務など）
5）当財団主催事業の案内